

指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度： 平成 29 年度

施設所管課： 浜玉市民センター産業課

1 施設の概要

施設名	唐津市浜崎祇園山囃子保存会館	所在地	唐津市浜玉町浜崎 1 2 3 1-1
設置目的	地域住民の伝統文化（浜崎祇園祭）の保存及び後継者育成を図るとともに、観光情報の収集と発信の拠点とするもの。		
開館日	355日（休館日 8月13日～16日、12月29日～1月3日）	開館時間	午前9時～午後10時

2 施設の利用状況

説明	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	利用状況の傾向と増減の要因
来館者数	2,180 人	1,794 人	3,489 人	4,283 人	浜崎祇園山笠振興会のホームページによる情報発信や、関係者による県内外でのPR効果によるものと思われる。
問合せ対応	1,589 人	1,635 人	1,745 人	1,916 人	
	人	人	人	人	

3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	一般社団法人 唐津観光協会		
	所在地	唐津市新興町2935-1		
	代表者	会長 山崎信二		
指定期間	平成 29 年 4 月 1 日 ～ 平成 34 年 3 月 31 日			
指定管理者の業務内容	(1) 会館の利用の許可に関する業務 (2) 会館の施設及び設備の維持管理に関する業務			
事業の実施状況	(1) 条例、規則を遵守し、利用者に対する利用方法等の説明を行うなど、適切な利用許可を行った。 ・会議室の利用許可件数 ・減免件数 (2) 施設管理においては、常時職員を1名配置し、施設周辺及び施設内の清掃を行い、設備の不具合があった場合は適宜対応するなど、施設全体の適切な維持管理を行った。			
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳	
	1 人	1 人	契約職員 1名	

4 収支状況

単位：円

	平成29年度 決算額	平成28年度 決算額	増減額
収入 (a)+(b)+(c)+(d)	3,483,574	3,050,760	432,814
指定管理料 (a)	3,455,000	3,024,000	431,000
利用料金収入 (b) ※利用料金制の場合のみ	28,180	26,750	1,430
事業収入 (c)	0	0	0
〇〇	0	0	0
△△	0	0	0
□□	0	0	0
その他	0	0	0
その他収入 (d)	394	10	384
支出 (e)+(f)+(g)+(h)+(i)	3,483,574	3,050,760	432,814
人件費 (e)	2,715,083	2,154,495	560,588
施設管理費 (f)	694,157	700,625	-6,468
光熱水費	390,669	351,376	39,293
修繕費	19,980	28,318	-8,338
広告宣伝費	0	0	0
委託料（再委託）	0	0	0
保険料	7,270	7,270	0
事務費	276,238	313,661	-37,423
その他	0	0	0
事業費 (g)	0	0	0
うち自主事業に伴う 経費	0	0	0
施設使用料 (h)	0	0	0
その他支出 (i)	74,334	195,640	-121,306
収支	0	0	0
利益配分額	0	0	0

5 項目別評価

評価項目		自己評価	市の評価
1 業務の履行状況			
(1) 運営業務（全般）			
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。	適	適
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	B	B
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	B	B
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	適	適
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	適	適
(2) 維持管理業務			
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	B	B
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	A	B
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	—	—
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	—	—

2 サービスの質			
(1) 運營業務（利用者対応、情報発信等）			
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	B	B
③利用者アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。	B	B
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。	B	B
④施設の利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	A	A
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	適	適
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	B	B
(2) 事業実施状況			
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	B	B
(3) 地域貢献			
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	B	B
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	A	B
3 継続性・安定性			
(1) 運營業務（経理事務、予算執行等）			
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	適	適
(2) 収支状況			
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	B	B
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	B	B
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	A	A

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

6 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	B	指定管理者の管理運営に対する評価・コメント 協定書に基づき計画に沿った適切な施設の管理運営が行われ、施設の設置目的を十分に果たしている。
	2 サービスの質	B	
	3 継続性・安定性	B	
総合評価		B	